



奈良県感染症情報

令和5年 第33週(8月14日～8月20日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

新型コロナウイルス
感染症増加中!

今週の概要

- 新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な感染対策を心がけましょう
- 蚊媒介感染症に気をつけましょう

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	18.60	(15.95)	↗	→	↗	↗
2	感染性胃腸炎	2.97	(1.71)	→	→	→	↑
3	咽頭結膜熱	1.50	(0.71)	↑	↓	↑	↘
4	A群溶連菌咽頭炎	1.41	(1.76)	↘	↓	↘	↗
5	インフルエンザ	0.84	(0.73)	↗	↗	↑	↑↑

※前週については、医療機関からの追加報告分を反映したため、数値を修正しています。

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています)
増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第33週の定点あたり報告数は、新型コロナウイルス感染症が18.60で、増加傾向が続いています。地域別では、中和保健所管内西部地域が25.70で一番多く、次いで吉野保健所管内が24.50となっています。感染性胃腸炎は2.97、咽頭結膜熱は1.50となりました。

新型コロナウイルス感染症と咽頭結膜熱については高い値で推移しているため、引き続き注意が必要です。

◆ 新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な感染対策を心がけましょう ◆

「換気、消毒、距離、必要な場面でのマスクの着用」が

3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)の遮断に有効です。

◆ 蚊媒介感染症に気をつけましょう ◆

猛暑のため日中は休んでいた蚊も、終日活動する季節が近づいてきました。蚊媒介感染症にはデング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、日本脳炎、ウエストナイル熱、黄熱、マラリアなどがあり、主な流行地は熱帯・亜熱帯地域です。日本においては、日本脳炎以外は輸入感染症とみられていますが、デング熱に関しては2014年に国内感染が報告されました。今年も、これまでに熱帯・亜熱帯地域において、デング熱の大規模な流行が報告されています。奈良県保健研究センターでも今年度、海外渡航者からデング熱ウイルスが検出されました。国際的な人の移動が活発になると、輸入感染症も増える可能性があり、国内感染する場合もあるため、蚊媒介感染症への予防と対策にも気を配りましょう。

蚊を発生させない対策

- ✓ 屋外に放置された、おもちゃ、植木鉢の皿、じょうろ、雨よけのブルーシート、古タイヤ、空き缶などに水が溜まらないように管理しましょう。

蚊に刺されない対策

- ✓ 屋外では長袖・長ズボンを着用するなど、肌の露出を少なくしましょう。
- ✓ 虫除け剤を使用するなど、蚊を寄せない工夫をしましょう。

ワクチン接種による対策

- ✓ 日本脳炎など一部の蚊媒介感染症はワクチン接種で予防することができます。
- ✓ 黄熱のように、感染リスクのある地域へ渡航する方へ、ワクチン接種が推奨されている感染症もあります。海外渡航の際は、事前に検疫所ホームページでご確認ください。

蚊媒介感染症(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164483.html>

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 5 年 第 33 週 8 月 14 日 ~ 8 月 20 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	46 (0.84)	6 (0.43)	9 (0.64)	17 (1.55)	12 (1.20)	2 (0.33)	
新型コロナウイルス感染症	1023 (18.60)	134 (9.57)	274 (19.57)	211 (19.18)	257 (25.70)	147 (24.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	16 (0.47)	4 (0.44)		2 (0.29)	9 (4.33)	1 (0.33)	
咽頭結膜熱	51 (1.50)	1 (0.11)		8 (1.14)	41 (6.83)	1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	48 (1.41)	1 (0.11)	8 (0.89)	11 (1.57)	26 (4.33)	2 (0.67)	
感染性胃腸炎	101 (2.97)	12 (1.33)	33 (3.67)	12 (1.71)	40 (6.67)	4 (1.33)	
水痘	6 (0.18)	1 (0.11)		3 (0.43)		2 (0.67)	
手足口病	7 (0.21)			6 (0.86)	1 (0.17)		
伝染性紅斑							
突発性発しん	9 (0.26)	1 (0.11)	3 (0.33)	3 (0.43)	2 (0.33)		
ヘルパンギーナ	21 (0.62)	7 (0.78)	5 (0.56)	5 (0.71)	3 (0.50)	1 (0.33)	
流行性耳下腺炎	1 (0.03)	1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	10 (1.00)	4 (1.33)	1 (0.33)	4 (2.00)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(奈良市1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2件(奈良市1、郡山1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 梅毒2件(奈良市2)

◆ 第 33 週のトピックス ◆

◆ 新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第10.0版(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00111.html

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男				1		1	2	1	2	2	1	6	3		1	2	1	1			24	4495
	女						2	1	1	1	1	1	7	1		3	3	1		1		22	3826
新型コロナウイルス感染症	男	3	8	18	11	10	9	5	6	10	6	5	33	26	43	59	47	65	60	53	27	504	3615
	女	5	14	11	5	3	5	5	9	6	3	5	37	25	52	54	68	64	65	47	36	519	4189
RSウイルス感染症	男		1	4	1			2	1													9	1039
	女		1	1	2		1	2														7	882
咽頭結膜熱	男			2	2	6	4	2	5				1									22	266
	女			2	4	5	6	6	1	1												29	211
A群溶連菌咽頭炎	男			2			2	4	2			4	1									24	696
	女			3	1	4	5	2	3	1	2	1	1			1						24	534
感染性胃腸炎	男	1	7	8	3	5	6	4	2	3	2	1	7	1	7							57	3134
	女	2	2	8	4	4	6	1	1	2	1	2	1	2	1	10						44	2556
水痘	男				1			1			1		1									4	53
	女						1															2	36
手足口病	男			1					1													2	174
	女			2	3																	5	130
伝染性紅斑	男																						5
	女																						5
突発性発しん	男		1	5	1	1																8	170
	女					1																1	126
ヘルパンギーナ	男		2	1	1	3	2		1	1												11	834
	女		2		4		1	1	1													10	683
流行性耳下腺炎	男							1														1	12
	女								1														16
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						5
流行性角結膜炎	男								1	1						1	1			1		5	78
	女									1				1						2		5	85
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ R5 ▲ R4 □ R3 〰 過去10年平均

